

令和2年度第3四半期

経過の長期給付組合積立金 管理及び運用実績の状況



全国市町村職員共済組合連合会
National Federation of Mutual Aid Associations for Municipal Personnel

目次

- ・ 運用実績(概要) 2
- ・ 市場環境 3
- ・ 資産構成割合 6
- ・ 運用利回り 8
- ・ 運用収益額 10
- ・ 資産額 12

(注) 資金運用に関する専門用語の解説については、当連合会ホームページ「資金運用関係情報」の「資金運用用語集」のページに掲載しています。

運用実績(概要)

運用利回り 6.09% 修正総合収益率(時価)
(第3四半期)

運用収益額 3,516億円 総合収益額(時価)
(第3四半期)

運用資産残高 6兆591億円 時価総額
(第3四半期末)

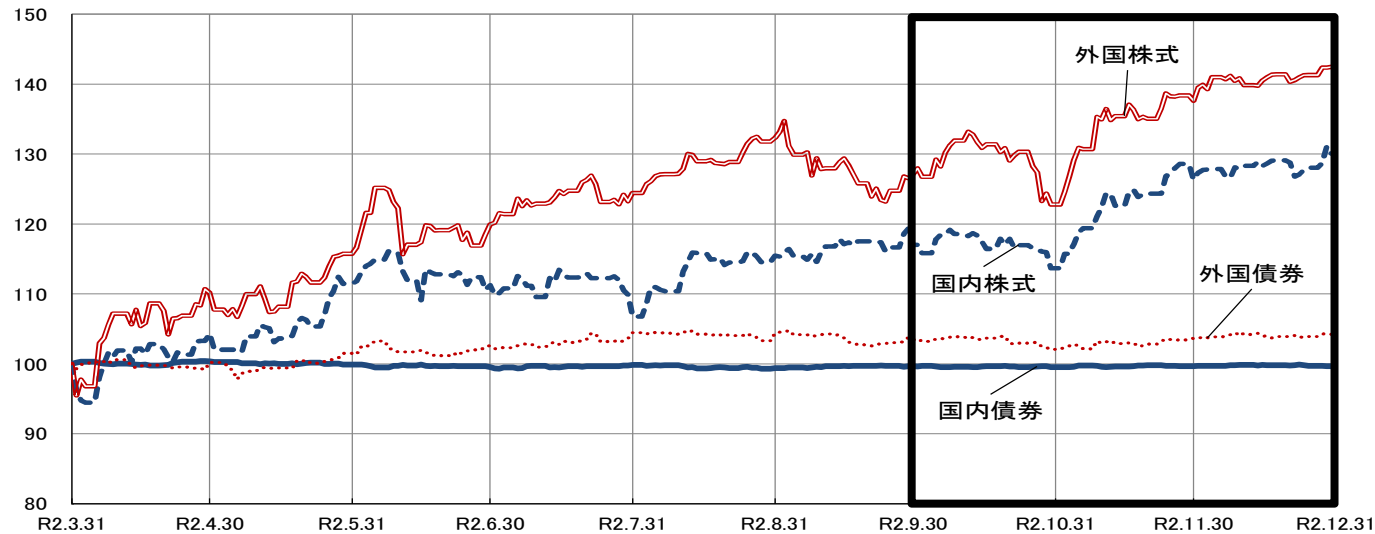
年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。
総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

- (注1) 第3四半期の収益率は期間率です。
(注2) 収益率及び収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
(注3) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

市場環境①

○ベンチマーク収益率の推移(全体)

第3四半期の資産合計のベンチマーク収益率は、10月は新型コロナウイルスの感染拡大により下落しましたが、11月以降はワクチン開発や米追加経済対策法案への期待により主に内外株式が上昇し、+6.04%となりました。



(注) 令和2年3月31日を100とする。

資産区分	ベンチマーク	収益率			
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	年度通期
国内債券	NOMURA-BPI総合	▲0.49%	0.17%	▲0.00%	▲0.32%
国内株式	TOPIX(配当込み)	11.25%	5.17%	11.19%	30.09%
外国債券	FTSE世界国債(除く日本、ヘッジなし・円ベース)	2.60%	0.81%	0.67%	4.12%
外国株式	MSCI ACWI ex. JAPAN(円ベース、配当込み)	19.94%	5.97%	12.27%	42.70%
合計		8.17%	3.13%	6.04%	18.30%

(注) 合計は各資産のベンチマーク収益率を基本ポートフォリオの資産構成割合で加重平均した収益率です。

(出所) Bloomberg

市場環境②

国内債券市場

10年国債利回りは、10月に米国10年国債利回りに連れて上昇しましたが、11月に入ると新型コロナウイルスの感染拡大による景気の先行き懸念などから低下し、12月中旬には一時0%になりました。その後、米追加経済対策法案の協議進展による米国債の増発懸念などが影響して小幅上昇し、第3四半期全体では横ばいとなりました。第3四半期のベンチマーク収益率は▲0.00%となりました。

外国債券市場

米国10年国債利回りは、大統領選後の財政支出拡大観測が強まる中、ワクチン開発進展や追加経済対策法案の協議進展などにより上昇傾向となりました。ドイツ10年国債利回りは、10月に新型コロナウイルスの感染拡大により低下しました。その後は、ワクチン開発進展、欧州中央銀行（ECB）による追加金融緩和期待、欧州連合（EU）と英国の通商・協力協定合意の行方を巡って上下しました。

為替はドル/円が円高、ユーロ/円が円安となり、第3四半期のベンチマーク収益率は+0.67%となりました。

国内株式市場

国内株式は、10月に欧州での新型コロナウイルスの感染拡大や円高などから下落しましたが、11月は米大統領選でバイデン氏の勝利が確実視されたことによる米政治の不透明感の後退やワクチン開発進展などを背景に米国株高に連れて上昇しました。12月も米追加経済対策法案の協議進展などにより引き続き上昇し、第3四半期のベンチマーク収益率は+11.19%となりました。

外国株式市場

米国株式は、10月に欧州での新型コロナウイルスの感染拡大や大統領選の不透明感から下落しました。その後は、ワクチン開発への期待、追加経済対策法案の協議進展などから上昇しました。ドイツ株式は、10月に欧州での新型コロナウイルスの感染拡大により下落しましたが、その後、ワクチン開発が進展する中、米国株式に連れて上昇しました。第3四半期のベンチマーク収益率は+12.27%となりました。

○ベンチマーク

国内債券：NOMURA-BPI総合 国内株式：TOPIX（配当込） 外国債券：FTSE世界国債（除く日本、ヘッジなし・円ベース） 外国株式：MSCI ACWI ex. JAPAN（円ベース、配当込み）

市場環境③

○市場指標

		令和2年3月末	令和2年6月末	令和2年9月末	令和2年10月末	令和2年11月末	令和2年12月末
国内債券	10年国債利回り (%)	0.01	0.03	0.02	0.04	0.03	0.02
国内株式	TOPIX配当込 (ポイント)	2,167.60	2,411.45	2,536.14	2,464.21	2,738.72	2,819.93
	日経平均株価 (円)	18,917.01	22,288.14	23,185.12	22,977.13	26,433.62	27,444.17
外国債券	米国10年国債利回り (%)	0.67	0.66	0.69	0.88	0.84	0.92
	ドイツ10年国債利回り (%)	▲ 0.47	▲ 0.45	▲ 0.52	▲ 0.63	▲ 0.57	▲ 0.57
外国株式	NYダウ (ドル)	21,917.16	25,812.88	27,781.70	26,501.60	29,638.64	30,606.48
	ナスダック (ポイント)	7,700.10	10,058.77	11,167.51	10,911.59	12,198.74	12,888.28
	ドイツDAX (ポイント)	9,935.84	12,310.93	12,760.73	11,556.48	13,291.16	13,718.78
	英国FTSE100 (ポイント)	5,671.96	6,169.74	5,866.10	5,577.27	6,266.19	6,460.52
外国為替	ドル/円 (円)	107.96	107.89	105.53	104.54	104.28	103.25
	ユーロ/円 (円)	118.45	121.17	123.75	121.77	124.73	126.33

(出所) Bloomberg

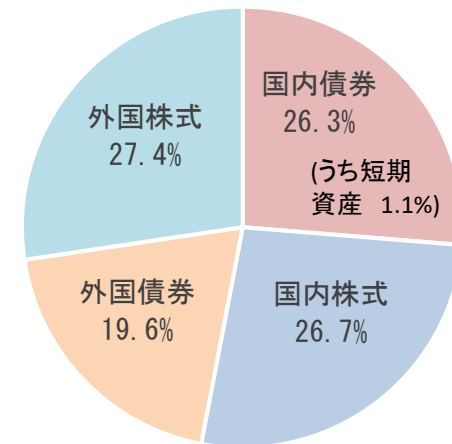
資産構成割合

資産ごとの構成割合は以下のとおりです。

(単位：%)

	令和2年度				基本 ポートフォリオ
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券 (うち短期資産)	33.8 (0.8)	30.6 (1.0)	26.3 (1.1)	—	25.0
国内株式	24.6	25.3	26.7	—	25.0
外国債券	16.8	18.3	19.6	—	25.0
外国株式	24.9	25.8	27.4	—	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	—	100.0

第3四半期末 資産構成割合



(注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±2.0%、国内株式±1.2%、外国債券±9%、外国株式±1.1%です。

(注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

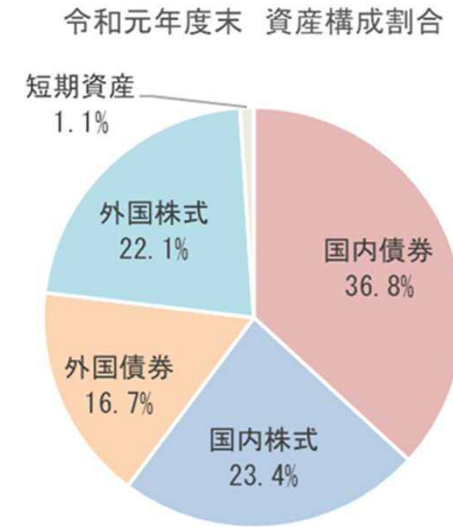
(注4) 国内債券には、縁故地方債を含んでいます(国内債券に占める割合8.7%)。

(注5) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和元年度 資産構成割合

(単位: %)

	令和元年度				基本 ポートフォリオ
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	35.4	34.5	33.2	36.8	35.0
国内株式	24.4	25.1	25.9	23.4	25.0
外国債券	15.3	15.1	14.7	16.7	15.0
外国株式	24.1	24.0	25.3	22.1	25.0
短期資産	0.8	1.3	0.9	1.1	-
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



(参考)国内債券の内訳 (単位: 億円)

	令和元年度末	
	資産額	構成割合
国内債券	19,533	100.0%
うち 縁故地方債	1,340	6.9%
うち 投資不動産	0	0.0%

(注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±1.5%、国内株式±1.4%、外国債券±6%、外国株式±1.2%です。

(注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3) 貸付金及び投資不動産は、国内債券に含んでいます。

(注4) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

運用利回り

令和2年度第3四半期の修正総合収益率は、資産全体で6.09%となりました。

(単位：%)

	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	7.70	3.04	6.09	—	17.67
国内債券	▲0.05	0.27	0.18	—	0.38
(うち短期資産)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	—	(0.00)
国内株式	11.90	5.31	10.86	—	30.52
外国債券	2.88	0.83	0.87	—	4.44
外国株式	20.02	6.00	12.03	—	42.27

(単位：%)

	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	0.49	1.16	1.23	—	2.88

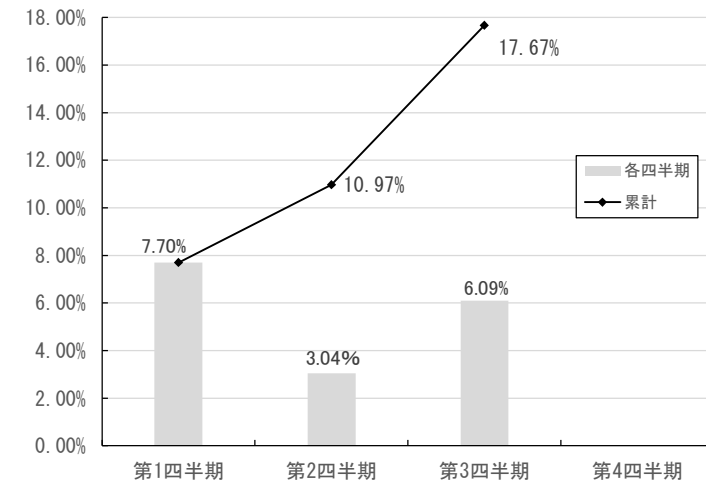
(注1) 各四半期の収益率は期間率です。

(注2) 「年度計」は令和2年度第3四半期までの収益率です。

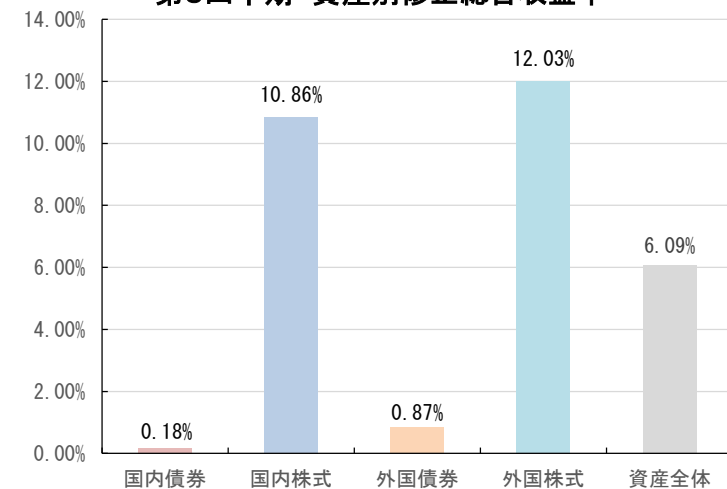
(注3) 修正総合収益率及び実現収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

修正総合収益率の推移



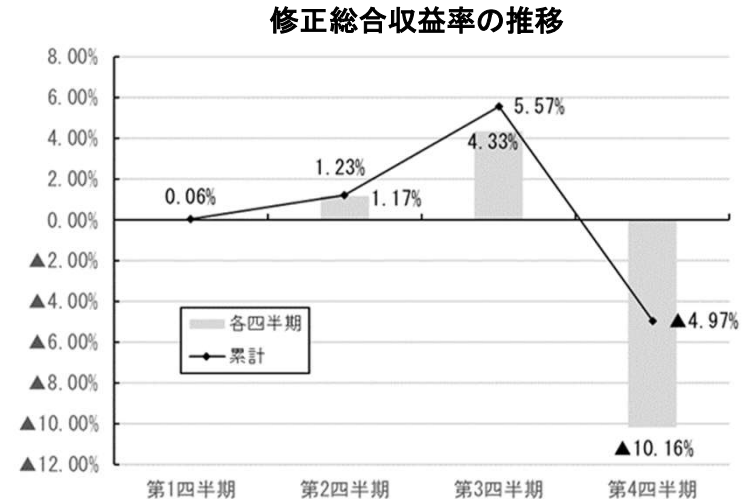
第3四半期 資産別修正総合収益率



(参考)令和元年度 運用利回り

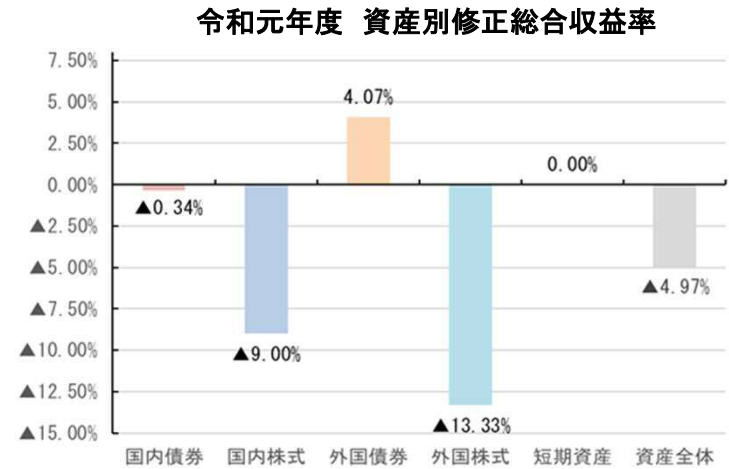
(単位:%)

	令和元年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	0.06	1.17	4.33	▲10.16	▲4.97
国内債券	0.68	0.31	▲0.76	▲0.60	▲0.34
国内株式	▲2.41	3.35	8.71	▲17.52	▲9.00
外国債券	0.73	1.34	0.70	1.25	4.07
外国株式	1.28	0.16	9.56	▲22.23	▲13.33
短期資産	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00



(単位:%)

	令和元年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	0.57	0.78	0.92	0.66	2.94



- (注1) 各四半期の収益率は期間率です。
- (注2) 貸付金及び投資不動産は、国内債券に含んでいます。
- (注3) 修正総合収益率及び実現収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
- (注4) 厚生年金保険経理から経過的長期経理へ移管を行った国庫・公経済負担額の精算に係る利子額は国内債券に含んでいます。

運用収益額

令和2年度第3四半期の総合収益額は、資産全体で3,516億円となりました。

(単位：億円)

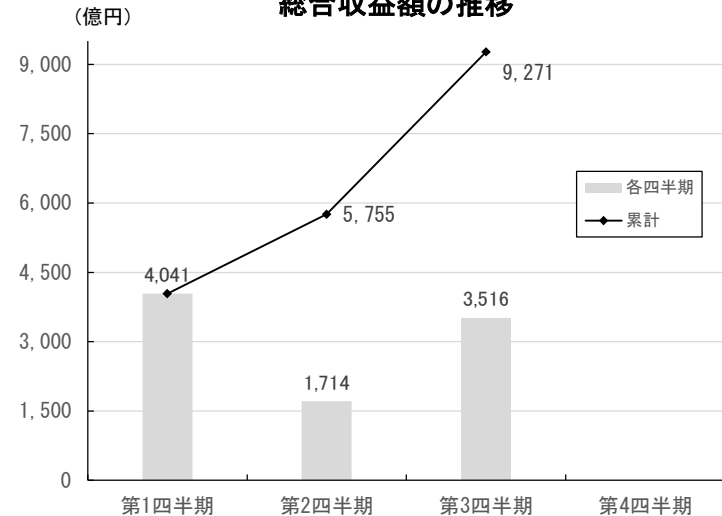
	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	4,041	1,714	3,516	—	9,271
国内債券 (うち短期資産)	▲10 (0)	49 (0)	31 (0)	—	70 (0)
国内株式	1,459	737	1,598	—	3,795
外国債券	254	81	96	—	431
外国株式	2,338	846	1,791	—	4,975

(単位：億円)

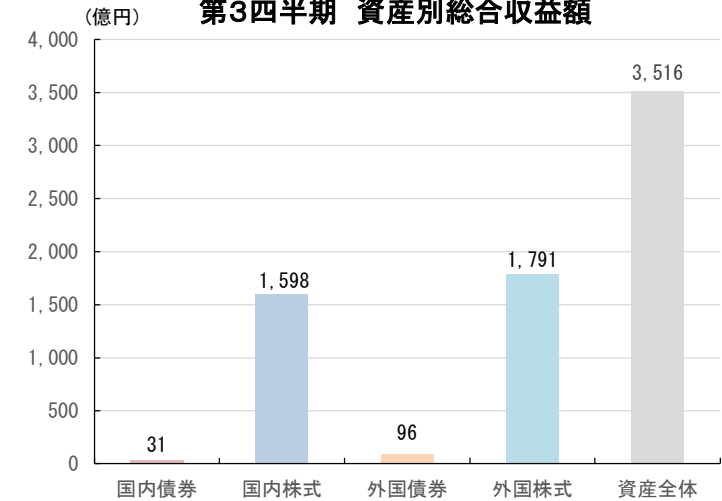
	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	237	557	593	—	1,387

- (注1) 「年度計」は令和2年度第3四半期までの収益額です。
- (注2) 総合収益額及び実現収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
- (注3) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
- (注4) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
- (注5) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注6) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

総合収益額の推移



第3四半期 資産別総合収益額



(参考) 令和元年度 運用収益額

(単位: 億円)

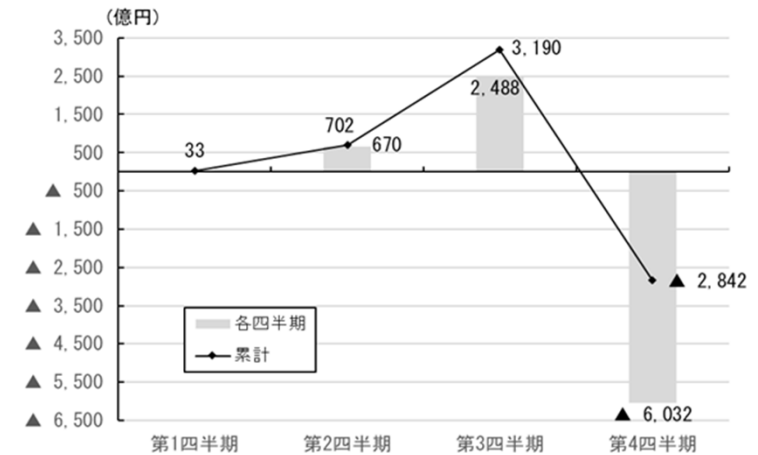
	令和元年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	33	670	2,488	▲6,032	▲2,842
国内債券	138	63	▲151	▲119	▲68
国内株式	▲344	468	1,259	▲2,669	▲1,286
外国債券	63	116	61	109	350
外国株式	175	22	1,319	▲3,354	▲1,838
短期資産	0	0	0	0	0

(単位: 億円)

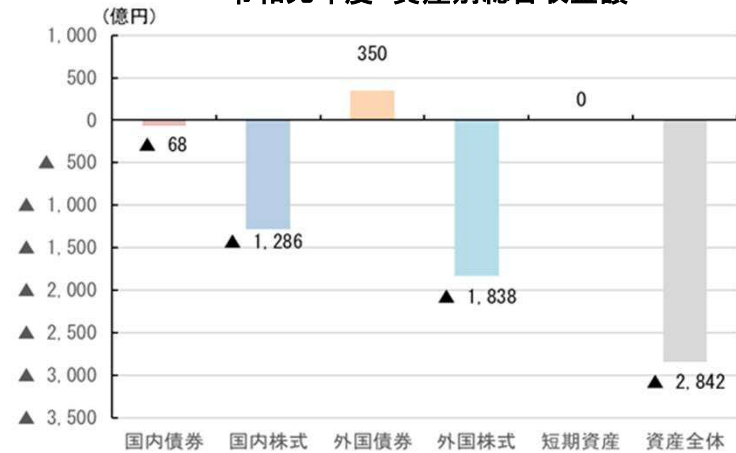
	令和元年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	278	382	449	322	1,431

- (注1) 総合収益額及び実現収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
- (注2) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
- (注3) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
- (注4) 貸付金及び投資不動産は、国内債券に含んでいます。
- (注5) 厚生年金保険経理から経過的長期経理へ移管を行った国庫・公経済負担額の精算に係る利子額は国内債券に含んでいます。
- (注6) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

総合収益額の推移



令和元年度 資産別総合収益額



資産額

資産ごとの簿価、時価総額及び評価損益は以下のとおりです。

(単位：億円)

	令和2年度											
	第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益
国内債券	17,495	19,025	1,530	16,283	17,664	1,380	14,726	15,928	1,202	—	—	—
(うち短期資産)	(465)	(465)	(0)	(551)	(551)	(0)	(660)	(660)	(0)	—	—	—
国内株式	11,937	13,859	1,922	12,014	14,596	2,582	12,313	16,194	3,881	—	—	—
外国債券	8,951	9,444	494	10,062	10,586	524	11,301	11,882	581	—	—	—
外国株式	9,754	14,030	4,276	9,903	14,876	4,973	9,961	16,587	6,626	—	—	—
合計	48,137	56,358	8,221	48,263	57,722	9,459	48,301	60,591	12,290	—	—	—

- (注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
(注2) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。
(注3) 国内債券には、縁故地方債(時価総額1,386億円)を含んでいます。
(注4) 評価損益には、未収収益を含んでいます。
(注5) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和元年度 資産額

(単位：億円)

	令和元年度											
	第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益
国内債券	18,120	20,263	2,144	17,759	19,854	2,095	17,836	19,730	1,893	17,899	19,533	1,635
国内株式	11,980	13,962	1,982	12,007	14,430	2,423	12,029	15,359	3,330	11,936	12,400	464
外国債券	8,589	8,733	145	8,461	8,670	209	8,505	8,731	226	8,614	8,840	227
外国株式	9,615	13,805	4,190	9,714	13,827	4,113	9,717	15,046	5,329	9,750	11,692	1,942
短期資産	466	466	0	767	767	0	529	529	0	559	559	0
合計	48,769	57,230	8,461	48,708	57,548	8,840	48,616	59,394	10,779	48,756	53,024	4,268

- (注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
(注2) 貸付金及び投資不動産は、国内債券に含んでいます。
(注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。
(注4) 評価損益には、未収収益を含んでいます。